記載年月日：　　年　　月　　日

氏名：　例題１　　部署：

コンピテンシー№.［112　常識、過去の経験を活かして状況を把握する　］

状況・場面

医師の指示を受ける際は、医師が看護師に口頭で説明し、その場で一緒に電子カルテへの指示入力の内容確認をすることが、当たり前だと思っていた。しかし、異動した部署では、医師との直接のやりとりは必須ではなく、看護師が電子カルテに入力された内容を見て指示が出たことを把握するとのことであった。医師との直接のやりとりをしないで指示が受けられるのか疑問に感じた場面

①誰と一緒だったか

自分一人

②自分が何を考えたか

指示受けの際に、何故指示が開始されるのか、または変更や中止になったのか医師から直接聞き確認しなければ、どうやって理解できるのだろうか。指示受けに関する違いをどう解釈すればいいのだろうか。

③自分が何を言ったか・行動したか

これまでは、指示の意図や根拠が理解できてはじめて責任をもって指示が受けられると考えていた。また、患者にも正確な説明ができないので、指示の意味を理解することは当たり前だと理解していた。しかし、現在は、指示受けが医師、看護師両者の意思疎通なしに行われている。緊急の時は連絡をくれるし、わからない時は電話で確認をしているとのことで、直接のやりとりがない状態に疑問を感じている様子はない。聞かなくてもおよそ予測はつくからという意見もあった。指示を受けるという行為に対する認識に大きな違いを感じた。現在の部署では、指示を出す医師が直接看護師に口頭で伝えないことを、看護師も受け入れている現状であり、指示受けに関する問題意識が希薄な状況であると理解した。

④その結果どうなったか

部署内で問題意識が共有できていない段階で、変更を提案しても理解してもらえない。まずは、自分が現状のどんなところが問題だと思うか、何故そう考えたかについて、わかりやすく説明し、問題提起をすることから始めることを決めた。